

... LINN DS NEWS ...

Enjoy your DS!



LINN

2017.12.5

■ KLIMAX DS/3 および KLIMAX DSM/2 が DSD 再生に対応

発売以来、PCM 系デジタルファイルに特化しハイクオリティー再生を行なっている LINN DS シリーズ。フォーマットの柔軟性、新しい技術的アプローチの恩恵によるオーディオシステムの高音質化などから、現在も音楽再生の未来は PCM にあると LINN は信じています。また、必須でないフォーマットの拡散がスタジオマスター音源の幅広い普及の妨げになることは好ましくないと考えています。

しかしながら、一方で LINN がオープンで広く利用されているフォーマットをできる限りサポートしたいというフィロソフィーを持っていることも事実です。

DSD フォーマットは、UK やヨーロッパでの要求度はさほど高くないものの、日本、韓国、中国、北米では LINN DS/DSM での再生に期待しているユーザーが一定数いらっしゃることを認知している LINN は、KATALYST を搭載した最新型 KLIMAX DS と KLIMAX DSM において、ハードウェアのみならずソフトウェアの大きな変更を行い、DSD 再生に対応したオーディオ・パイプラインを準備しておりました。

正式リリースの期日は現在明らかにされておりませんが、数週間のうちに上記 2 機種での DSD 再生を可能にするファームウェアがリリースされます（すでにベータ版がリリースされていますので、ユーザー様はお試しいただくことが可能）。つまり、KLIMAX DS/3、KLIMAX DSM/2 ユーザー様は、ソフトウェアの無料アップデートで DSD 再生に対応することが可能となりました。

●対象モデル：

KLIMAX DS/3、KLIMAX DSM/2（アップグレードモデルを含む）

●再生追加フォーマット、レゾリューション：

DSF/DFF、DSD64 (2.8224MHz) / DSD128 (5.6448MHz)

●内部 DSP

ネイティブ DSD 再生を行うため、SPACE OPTIMISATION、早送り、ポーズをはじめとする全ての DSP 処理はバイパス設定となります。もちろん EXAKT 再生も行えません。

リンジャパン

LINN DS NEWS は、リンジャパンに寄せられた情報を、なるべく早く皆様と共有するためにお送りしています。正確性よりも早さ優先のニュースですので、内容に間違いがあった場合はご容赦ください。